

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 4 月 1日

事業所名 \_\_\_\_\_ 放課後等デイサービス ハグ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9		児童が活動しやすいよう分けています。	利用人数や活動によって使い分けています。
	2	職員の配置数は適切である	9			利用人数に合わせて危険等がないよう配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	2		段差はありますが現状、問題ありません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9			毎月の会議で職員同士で改善点や振り替え等を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9			送迎時にも保護者との話しの中で業務に活用しながら改善出来るよう努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9			ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		9		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9		オンライン等も活用しています。	様々な研修に参加し、持ち帰ったものは職員に共有し活かしています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9			毎月の会議で話し合い、保護者と課題等を見つねながら計画案を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	9			主任を中心に児童達の意見も取り入れながら内容を決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9			他事業所の意見交換しながら参考にし固定化にならないように話し合いを重ねています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9		保護者の話を聞きながら取り入れています。	個々の課題を職員間で共有し、支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9		児童の負担にならないよう支援しています。	児童の特性を把握し、状況に応じて対応が出来るよう計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9		コミュニケーションを心がけ意見交換しやすい環境作りを心がけています。	支援開始前や状況に応じて前日に話し合いを行い、共有ライン等も活用し確認を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9		主任が中心となり意見交換しやすい環境作りを心がけています。	振り返りをしながら支援の方向性を決めたり、誰でも対応出来るよう共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9		記録の内容が日記にならないよう気を付けています。	連絡帳の活用方法や記録の仕方等を共有しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9		話し合いの場を設けています。	情報収集した物や共有された物を照らしあわせ見直しが必要か判断しています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	9				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9		児童の様子や状況等が共有された物にしています。	児童発達支援管理責任者が行っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9		送迎時や共通ラインを使って連絡を取り合っています。	個人情報の取扱いに気をつけながら行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		9		現状、医療的ケアが必要な児童はいないので、いつでも受け入れる事が出来るよう情報収集や連絡体制を見直したいと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		9		保護者や相談支援員の情報をもとに共有しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9			保護者と相談支援員との話し合いの場を設け情報を共有しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		9		なかなか交流出来る機会がなく難しいのですが情報収集しながら機会を伺いたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		9		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		保護者が話しやすい環境作りを心がけている	送迎時や連絡帳、電話等で児童の状況を伝えています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	9			家庭や保護者の状況を把握しながら必要に応じて支援を行っています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9			契約時に説明する場を設けています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9		日頃からコミュニケーションをかかさなないようにしています。	信頼関係を築きながら保護者が相談しやすいよう努め、支援も行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		9		コロナ等の感染具合を見ながら検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9			苦情受付窓口があることを、もう少し周知出来るよう改善したいと思います。苦情があった場合は、その日に解決出来るようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9		楽しんで読めるよう工夫しています。	月に1回、会報誌を作成し配布しています。
	35	個人情報に十分注意している	9			特定の人のみ個人情報を扱うようにしています。また、厳重に保管しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9		児童に負担のない、やり方を色々試しています。	家庭と共通する意思の疎通を共有し行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	4		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9		定期的に見直しています。	避難訓練等を下に、マニュアルを見直し、改善に努めています。もっと周知出来るよう改善していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9		色々な場面での避難訓練を定期的に行っています。	会報誌にてお知らせしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9			ヒヤリハットを用いて、振り返りを行い定期的に研修にも参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9			必要な場合は保護者に説明し計画に記載していきたいと思います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9			現在はアレルギーの児童はいませんが、いつでも対応出来るようにしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9			会議の時に事例集を基に対処法やケガの予防について話し合っています。